

第52回名古屋学院大学大学祭を開催します

日時：10月22日(土) 10:00~17:00
 10月23日(日) 10:00~19:00
 場所：名古屋学院大学名古屋キャンパス白鳥学舎
 テーマは「天華無双」

今回のテーマには、「第52回名学大祭を、この世に並び立つものがないほど華やかで、関わったすべての人の記憶に残るものを創り上げ、みんなに満開の笑顔を咲かせる大学祭にする!」という想いが込められています。趣向を凝らしたステージや教室展示など、盛りだくさんの内容をお届けします。模擬店も人気のメニューが並び、名学大祭を盛り上げます。後夜祭ではビンゴゲームなどの企画を用意し、お子様も楽しめます。また今年も「ごみ箱ゼロ」の取り組みを実施し、学内のごみ箱撤去やリユース食器の使用を通じて、楽しみながらエコへの意識を高めていきます。ぜひご来場ください。



第10回瀬戸キャンパス祭を開催します

日時：10月8日(土)
 10:00~17:00
 場所：名古屋学院大学瀬戸キャンパス
 テーマは「Possibility」

瀬戸ダンス部などの様々な楽しいステージ企画や模擬店をはじめ、チャペルでの「パイプオルガン トーク&名曲ミニコンサート」、陶芸家指導の「絵付け体験」も併せて開催します。瀬戸キャンパスならではの企画が満載です。

秋の一日、懐かしい瀬戸キャンパスへぜひお越しください。



オバマ米大統領と握手!

スポーツ健康学部3年 小林伸斗さん

今年5月、先進国7カ国(G7)の首脳が集う主要国首脳会議(伊勢志摩サミット)が開催されました。中部国際空港に到着したオバマ米大統領に、スポーツ健康学部スポーツ健康学科3年の小林伸斗さんが歓迎の花束を渡し、その模様が中日新聞などに大きく取り上げられました。小林さんは地元の若者代表として、オバマ米大統領を出迎え、その後のインタビューでは、「手のひらが柔らかく、包容力があつた」と話しています。



2016年5月26日中日新聞朝刊より(左下写真)オバマ米大統領と握手する小林さん

大学トピックス 2

「トビタテ!留学JAPAN」に 本学学生が選ばれました

長嶺さん インタビュー

今年8月からブラジル・サンパウロ大学で学ぶ長嶺さんにお話を伺いました。



長嶺 レイカさん
外国語学部 国際文化協力学科3年



ひき肉やチーズが入ったブラジル版揚げ餃子の「パステウ」。
ホームパーティーの一品です

文部科学省が実施する、官民協働海外留学支援制度「トビタテ!留学JAPAN」の第4期生に、本学外国語学部国際文化協力学科3年生の長嶺レイカさんが選ばれました。長嶺さんは同プログラムの「新興国コース」の日本代表留学生として、ブラジルのサンパウロ大学に1年間留学し、同大学の国際関係学部で学びながら、ブラジル人の移住をテーマとして現地調査と研究を行います。

Q1 「トビタテ!留学JAPAN」(以下、トビタテ)に応募したきっかけや学びの目的を教えてください

A1 もともと大学に入ったら留学に行きたいと高校生の時から考えていました。留学内容、期間、国などをすべて自分で決められる上、手厚い奨学金ももらえる「トビタテ」のポスターを見たことをきっかけに、今まで知りたかったと思っていた日系人の調査をやってみようと思ってみました。留学のテーマは、ブラジル人の日本などへの移住戦略と特徴について。英語圏にこだわっていなかったため、世界で一番日系人が暮らす、ブラジルのサンパウロを留学先にしました。

Q3 現地での生活について教えてください



ルームメイトと一緒に

A3 サンパウロは、この夏オリンピックが行われたリオデジャネイロから車で約6時間の距離にあり、ビジネスと観光の街です。最新のお店やレストラン、美術館や博物館、公園などもたくさんあり、文化や芸術面も充実しています。私はサンパウロのメインストリート、パウリスタ通りから歩いて5分のところで、4人でルームシェアをして暮らしています。ルームメイトや大学で知り合った人たちと一緒に、料理やお菓子を作ってホームパーティーを楽しむことも多いです。



野菜や果物などが賑やかに並ぶ日曜日

Q4 これからの目標について

A4 留学中に友達を100人作ることを目標です! 私の留学は人脈や人々の協力がなくて成功しないので、これから関わるたくさんの人たちとの縁を大切に、学校生活や調査を進めていきたいです。1年という期間では足りないと感じますが、できるだけたくさんの人と関わり、もちろん大学の授業などにも積極的に参加し、充実した留学生活を送ってきたいと思います。ブラジルでの留学生活を楽しみます!



留学生活の始まりに行われた留学生レセプション



サンパウロ大学国際関係学部の校舎

Q2 留学先について教えてください

A2 サンパウロ大学の国際関係学部に1年間通います。国際関係学部の校舎は小さいですが、きれいで過ごしやすいです。大学は約100学科、230専攻もある総合大学で敷地も広く、校内の移動はバスを使います。サンパウロ大学街として、市役所や警察、病院、銀行、映画館、美術館、博物館、図書館、スポーツ施設まで、敷地内にすべてが揃っています。規模の大きさに驚く毎日です。